



## 目指す児童像

「自然に親しむ優しい子ども」 「自分で学び考える子ども」  
 「気力・体力を高める子ども」 「将来の夢をめざす子ども」

平成29年5月23日

文責

平戸市立志々伎小学校

校長 村田 俊郎

## 【ありがとうございました】

第6回ふれあい運動会は、子どもたちのがんばり・保護者・地域の皆様のご協力により、盛会のうちに終えることができました。ありがとうございました。

今年は、昨年より質の高い練習ができ、短時間の練習で仕上がっていました。一人一人の子どもたちのがんばろうという意識が高いと感じました。それが、入場行進の力強さや開会式での35名とは思えないほどの子どもたちの声の大きさなどに表れていました。



【3～6年生+中学1年生+保護者・地域】

6年生の運動会の振り返りでは、「声をかけること・協力することの大切さ」「自分で判断することの難しさ」「信頼してついてきてくれて下級生への感謝」「下級生を引っ張っていくことの難しさ」等を学んだという内容がありました。



【1・2年生】

それぞれの学年が、自分たちの役割を自覚して、責任を果たしていました。まさしく、運動会スローガン「一人はみんなのために かがやこう」を実践できたと思っています。

## 【親子で読書・みんなで読書】

有名難関中学校に受かった響(ひびき)は、学校が始まったばかりなのにもかかわらず勉強についていけなくなります。そんなある日、突然7年前に家



出したお兄ちゃんが女装して家に帰ってきます。

思春期の響をはじめとする揺れる家族の心を描いています。

## 【学力テスト】

4月に実施した6年生と5年生の全国・県の学力テストを、自校採点し分析しました。課題として浮かび上がってきたのは、「書く力」と「考えを視覚化して、整理し深める力」です。

日記や作文などでキーワードや字数などの条件を提示して、書く力を鍛えていきます。

自分の考えを文にしたり絵や図にしたりして、視覚化することを日頃の授業の中で実践していくことで、思考力を高めていきます。

## 【支えられて、支えられて】

5月1日の運動会前の除草作業には、保護者・地域の方が41名も参加されました。

5月13日のおさかな祭りでは、4～6年生の子どもたちが漁協婦人部の方の手伝いをさせていただき、おにぎりもごちそうになりました。

保護者・地域の方に支えられています。ありがとうございます。

